

とんぼりニュース

道頓堀商店会報
http://www.dotonbori.or.jp

道頓堀商店会事務局
〒542-0071大阪市中央区道頓堀1-7-21中座くいだおれビルB1
TEL.06-6211-4542 FAX.06-6211-9764
発行人：上山 勝也

2019年
11月号

Vol.169

2019年 10月29日
発行

お座敷気分で盛り上がりました?! 『道頓堀川面舞台』



▶ 文楽人形遣い・吉田 輔さん

▲ 大島真寿美さん、聞き手の山根秀宣さん(右)、司会は桂吉坊さん(左)。



▲ 浪曲師・真山準さん



▶ GOTTAのプレミアムショー。

▲ ミズえびすはし、ミス宗右衛門町の皆さんが「南地小唄」のワークショップに参加。



▲ 観客も飛び入りでお座敷遊び「とらとら」を楽しみました。



▲ OSKによる着物レビュー。



▲ 山村流の皆さんによる「へらへら踊り」。

いっとミニナミ実行委員会の主催で、10月13日(日)相合橋特設舞台で「道頓堀川面舞台」が開催されました。今回はミニナミの芸能の原点、お座敷芸を披露し、ほろ酔い気分を楽しんでいただくという企画です。

はじめに、今年の直木賞受賞作家・大島真寿美さんをゲストに、作品「洞 妹背山お婦女庭訓」の舞台芝居街としての道頓堀について語っていただきました。続いて文楽、浪曲、山村友五郎さんによる「南地小唄」のワークショップと続き、振る舞い酒も行き渡り、いよいよお座敷芸の世界に入っていきます。お茶屋「たに川」の芸妓、多美鶴さん、玉幸さんによる舞いの

後、観客も飛び入りで、「金比羅ふねね」の「とらとら」のお座敷遊びを楽しみました。そしてOSK日本歌劇団による着物のレビューの後、上方舞山村流の皆さんによる「へらへら踊り」で締めくくりました。

午後3時半に始まった舞台は、落語家桂吉坊さんの巧みな芸能解説も付いた司会進行により、5時間がつ通して続けられました。観客は舞台にあくことなく、着席観客延べ500人、立ち見客3000人を数え、大好評のうちに幕を閉じることができました。

店長会「親睦ボウリング大会」を開催します。

店長さん、会員さんの親睦をさらに深めていただくこと、左記の日程でボウリング大会を開催します。優勝・入賞等各賞の景品もふんだんに用意していますので、お気軽にご参加ください。しほりの時間ですが皆さん仲良く楽しんでください。

このほか、店長会では「ゴミやみ出し看板など、環境浄化の問題にも取り組んでいます。皆で意見を出し合っ問題解決に向けて、少しずつ前に進めていきたいと思っています。

日時：11月14日(木)
15時～17時(1時間程度)
場所：道頓堀ドラゴンホール
(道頓堀1-4-23 道頓堀ヘニスビルE)
集合：右記3階受付



道頓堀 presents
フードミュージカル GOTTA
ONE POINT
見たい人 GOTTAの
フグ三郎役 染行エリカ

とんぼりニュースをご覧の皆様、こんにちは！
「フードミュージカル GOTTA」フグ三郎役の染行シアン(エリカ)です！普段は三味線奏者として、関西を拠点に演奏活動を行っています。GOTTAの見たい人というには、その日のキャストによるショーが変化するといいですね。

和太鼓や、タップダンスとの共演、歌舞伎役者「たけなほ乃丞」の演舞「シヨ」など、ストーリー中に、いくつが三味線の活躍するシーンがあり、色が違います。その回限りのアドリブ演出も。(生演奏だからその魅力ですね！)
ですので何度来ても楽しめる作品となっております！
私はその日のキャストやお客さんの空気を音を変えたり、「音」で皆さんを楽しませることを更に追求すべく日々、新しいエッセンスを取り入れながら演奏しています。

他のGOTTAメンバーも同じように、「お客さんを楽しませたい」という思いを持ちながら出演していますので、ぜひこれからもGOTTAは進化し続けていきたいと思います！
まだご覧になっていない方は是非一度、その瞬間を目にしてくださいね！
「来場、心残りお待ちしています！」

11・12月の興行ご案内

大阪松竹座

松竹新喜劇 錦秋特別公演 特選二本立て

「舞妓はんと若旦那」
恋の駆け引きに用心！相思相愛の舞妓清香と薬種問屋の若旦那三郎に起こった恋の試練とは？松竹新喜劇の初々しい恋物語をお届けします。

作：館直志 演出：齋藤雅文

出演：植栗芳樹 成瀬綾乃 渋谷天笑 曾我道家玉太郎 江口直彌 白藤麗華(OSK日本歌劇団 大津藩子 曾我道家文重 ほか)

「大阪の家族はいいよ」 山田洋次平松重美子脚本「家族はいいよ」より大阪谷町六丁目、三世帯でぎやかに暮らす平田家。しかし、誕生日に母富子が夫周造に願ったプレゼントは離婚届へのハンコ。史上最最大の家族の危機のために開かれた家族会議に突然次男の恋人が挨拶に現れてんやわんや。家族それぞれの幸せは訪れるのか？煩わしくて愛おしい大阪の家族の物語です。

原作脚本演出：山田洋次 脚本演出助手：わかさぶ

出演：渋谷天外 藤山扇治郎 曾我道家八十吉 曾我道家寛太郎 川奈美弥生 井上恵美子 桑野藍香 泉しずか 里美羽衣子 小島慶四郎 ほか

日時：11月13日(水)～24日(日) 夜の部 11時、夜の部 16時
初日13日は厚の部のみ(16、19、22日厚の部賞切) 17、21日夜の部賞切

料金：等席10000円 一等席60000円 二等席40000円
お問合せ：チケットホン松竹 0570-100001489



道頓堀ZAZA

断劇一座 第14回公演

断劇とは複数で演じる落語落語的手法で見せるお芝居。今回は「おせつ」徳三郎(おせつ)とくさぶろ(文達)「ふみちがい」土橋萬歳(どぼしまん)の3題の世界を扇子と手拭いだけで見せます。

脚色：桂九雀 演出：紅香子 出演：紅香子 洋あおい 未央 南条好輝 千樂誠 国木田かほ 白川明彦 友麻亜里 沙月梨乃 雪乃美鈴 桂九雀

11月7日(木)19時、8日(金)15時、19時、9日(土)12時、16時、10日(日)12時

料金：4000円
お問合せ：06-6732-9666(10時～18時)岸田



道頓堀歌謡onステージ

11月11日(月) 12時15分、
出演：林健一 奈美京子 菅川淳平 江夏夕香
小林千恵 三川ゆり 小栗栖ゆかり 扇とも美(大石光雄)

料金：前売2000円 当日2500円
お問合せ：道頓堀ZAZA 06-6212-13005



2019年 11月の行事予定

- 1(金) すきやねんミニクリンアップキャンペーン 16時～ウインズ道頓堀
- 8(金) 四商店会合同ハトリール(予定) 17時～戎橋交番前
- 14(木) 店長会 親睦ボウリング大会 15時～道頓堀ドラゴンホール
- 19(火) 交番連絡会 10時30分～事務局
- 22(金) 四商店会合同ハトリール(予定) 17時～戎橋交番前
- 26(火) とんぼりパワーツーク賑わい創出連絡会 10時～スパカカ
- 27(水) 11月度定例役員会 14時～事務局

COOL JAPAN PARK OSAKA ITTホール

SUZUKO! QUEEN OF BOOGIE

ハイヒールとつけまつげ



昭和の戦前戦後とおして持ち前の日本人離れした強烈な歌唱力とキャラクターで激動の時代を駆け抜けていた歌手がいた。それが「笠置シズ子」である。

今更の不出世の彼女半生を歌謡界と生のパドで描いていく。笠置シズ子を演じるのは演歌界にいまもアメリカや国内ロックシーンに出演するなど多方面で活躍する歌手、神野美加脚本「マキノノミ」、演出「白井晃」と日本の演歌界をけん引する2人が初タッグを組みみ三者三様のコラボレーション、新しい舞台で炸裂する!! また、今最も注目されているアーティスト野性爆弾「キー」がリアルを指す!!

日時：11月23日(土)19時、14時、23日は16時30分(24、30日は13時)と16時30分の2回公演(26日休演日)

脚本：マキノノミ 演出：白井晃 豊田めぐみ
ミュージカル絵画：くつきー(野性爆弾)

出演：神野美加 山内圭哉 福本雄樹 星田英利 鈴木杏樹
バンド：小原孝(音楽監督「ピアノ」) ASARCHANG(ドラムス、バカシム) Satoshi(Googleキター)
MUSICIAN：THE DOCKERS(ピアノ、ベース)

料金：8000円
お問合せ：チケットよしもと 0570-10411356

時の人・インタビュー

「ミナミの」お茶屋「文化を引き継ぐ二人の芸妓さん。」

「よろしゅう、おたの申します」。三つ指をつけて迎えてくれる姿に「かわいい……」と思わず頬も緩みます。今年五月、ミナミに唯残るお茶屋「たに川」で11年ぶりに芸妓の多美鶴さんと玉幸さんがお披露目になりました。「タイプが違うので喧嘩にもならない」という二人。若主人・谷川恵さんを交えてお話を伺いました。多美鶴さんの読書の不思議な趣味や、玉幸さんのヒップホップ談義など、載せきれなかったお話の続きはぜひお座敷で……。(聞き手:中田真弥子)



多美鶴 (24歳) 大阪府出身。大学在学中に芸妓を志し、一昨年の11月から「たに川」に見習いに入る。お休みの期間を経て今年5月にお披露目に。趣味は読書。



玉幸 (20歳) 奈良県出身。昨年6月から見習いに。趣味はヒップホップ。「父がDJ」なので音楽のある環境で育って来ました。ライブにもよく行きます。

するのめすごく楽しいですし、楽しくお話しできて、愛される芸妓さんになりたいです。大阪にこういうお店が増えて、芸妓さんも人数が増えると良いですね。玉幸 踊りで魅了する芸妓になりたいです。大阪のお座敷は自由で寛げるとお客様がおっしゃっていたので、自分の名前に入っているように、少しでも「幸せ」な気持ちになってくれれば、と思います。

「若主人はお二人にはどんな芸妓さんになってほしいですか?」

谷川 まずは続けてくれること。これが一番。そしてスターになってほしいですね。

今、立方は「いち鶴」、地方はおり鶴」が見習いをしております。芸妓ばかり増えてもお座敷が増えないといけませんので、可愛がっていただけようにならないとですね。



▲お披露目時に皆そろって。左は地方の八重鶴さん。

◆たに川 〒542-0082 大阪市中央区島之内2-4-29 TEL. 06-6211-2219 tanigawa@mail.707.to

お客様の方が緊張して「何を話せばいいのか……」と言われることもありすが、普通の人ですから。何か質問して下さったら、お答えしながらお話する方がしやすいです。

「川面舞台では踊りにお座敷遊びにと大活躍でした。」



▲踊りを披露する玉幸さん。

玉幸 お座敷は踊りも距離が近いので緊張しました。でも最近「来てくださって、踊らせてくださってありがとうございます」という感謝の気持ちが自然と出てきて、あまり緊張しなくなりました。



▼お座敷遊び「こんびらふねふね」でお茶屋体験。

▲「さわぎ」を二人で踊る。

多美鶴 全く知らない人の前で踊るのは初めてで、すごく緊張しました。あと、舞台上がっつお座敷遊びをしてくれたのはお兄さん(はり重の藤本社長)、すごく強くて! 「初めてだから」って言われるから絶対勝てると思っただのに。悔しかったです(笑)

玉幸 私は一人の顔がわからない分、緊張はあまりしなかった気がします。



▶踊りの浴衣会での二人。

「どんな芸妓さんになりたいですか?」 多美鶴 大人に囲まれて育ったので、年上の方に昔のお話を聞いたり

道頓堀、あの店、この店、旬の店。

道頓堀のカフェ一息入れましょ。

意外と知らない「あの店」、こだわりの「この店」。赤い灯 青い灯 道頓堀の川面にあつまる 恋の灯に なんてカフェが 忘らりよか〜♪ 道頓堀に欠かせないユニークなカフェを覗いてみました。



カフェ① cafe BON



「こんな所にカフェが」と驚かれることも多いとか。

「ギャラリー香」の最上階にある正統派喫茶店。天井を高くとった空間にイタリア製のソファが並び、おしゃれで贅沢だけれど、気取らない雰囲気のある空間。壁に飾られているのは自らフランスで購入したレイモン・ペイネの版画とポスター作品。

「ギャラリー香代表岡本隆夫さん」以前この場所には喫茶店「凡」があったという方や、初めて来られて「このままでいいんだ」という方も。この店は贅沢でないという面も、心気です。



カップも様々なデザインが使われています。

ギャラリー展示の関係者



▲ スタッフの上岡奈央さん ケーキやプリン、ミックスジュースもすべて手作りです。

【定休日：年末年始】 11時30分～19時 道頓堀1-10-7 ギャラリー香ビル5F 06-6212-7760

カフェ② グランサイバーカフェ バグース なんば道頓堀店



広々としたロビーカウンター。

中座くだおれビルの2階にある落ち着いた大人のネットカフェ。ドリンクやソフトクリーム、サービスマッチャーも充実。さらにスマホ充電器のレンタルやプリンターなどビジネス向けのサービスも。

「ネットカフェ」という閉鎖的な空間を思い浮かべるかも知れませんが、開放感のある作りになっています。混むのはやはり終電後、始発までの間。年齢は20〜30代が多いですが、年配の方も来られます。女性も多く、お客様の幅が広いお店だと思います。ミナミはやはり色んなお客様が来られるのが面白いところ。

外国の方は興味を持って覗きには来られるんですが、利用はあまりありません。



▲ 落ち着いた雰囲気ビリヤードやダーツを楽しめる。

【24時間営業 / 年中無休】 道頓堀1-7-21 中座くだおれビル2F 06-6484-2660

カフェ③ 豆柴カフェ 大阪店



ノスタルジックな量とちやぶ台の空間でかわいい豆柴と触れ合えるカフェ。抱っこはできませんが、撫でたり、撮影したりして癒しの時間を過ごせます。2階の受付でワンダリング付チケット(大人 880円、小人 680円)を購入。受付時に入場時間を案内してもらいます。

「店長吉田茜璃(せんり)さん」 常時1〜3頭の豆柴がいて、「一緒に過ごすことができます。今は子犬の「なんぼちゃん」もいます。お客様は海外の方が多いですね。アジア圏の方がほとんどです。海外でも柴犬は人気なんです。大変なのはやはり言葉の壁ですが、スタッフが英語で頑張っています。



▲ 元気いっぱいの豆柴ちゃんたち。遊んで一とばかりに飛びついて来る子や、気にせずお昼寝をする子……どの子も可愛い。撮影の時はフラッシュOFFをお願いします。

【年中無休】 10時30分～19時 (最終入場18:30) 道頓堀1-6-13 雑ビル2F～4F 06-6212-7830